

01:免疫抑制・化学療法患者に対するB型肝炎検査実施率

分母	免疫抑制・化学療法剤が処方された患者
分子	分母のうち、過去5年間でHBs抗原、HBs抗体、HBc抗体をすべて実施している患者
備考	免疫抑制・化学療法剤の対象薬剤は以下のとおり <ul style="list-style-type: none"> ・抗悪性腫瘍剤 ・抗リウマチ剤 ・免疫抑制剤
概要	血液悪性疾患に対する強力な免疫抑制・化学療法中あるいは終了後にHBs抗原陽性あるいはHBs抗原陰性例の一部にHBV再活性化によりB型肝炎が発症し、その中には劇症化する症例があり注意が必要です。そのため、当該薬剤の初回投与時にB型肝炎検査を実施することは重要な要素となり、本指標はその実施率を示しています。

施設コード	調査開始日	調査終了日	分母数	分子数	割合
210111438	20140401	20150331	4,480	1,357	30.29%
210111438	20150401	20160331	4,806	2,759	57.41%
210111438	20160401	20170331	5,187	4,404	84.90%
210111438	20170401	20180331	4,990	4,542	91.02%
210111438	20180401	20190331	6,679	5,864	87.80%
210111438	20190401	20200331	7,076	6,415	90.66%
210111438	20200401	20210331	7,154	6,717	93.89%
210111438	20210401	20220331	8,365	7,786	93.08%
210111438	20220401	20230331	8,168	7,756	94.96%
210111438	20230401	20240331	8,730	8,200	93.93%
210111438	20240401	20250331	9,236	8,699	94.19%
210111438	20250401	20260331			#DIV/0!

